

犬保護団体 チームSAKURA



福岡県主催のワンヘルスフェスタでの啓発。
この保護犬ムウ君は、八女市のご家庭に譲渡され、幸せに暮らしています。



合同譲渡会での様子。保護犬ランちゃんは今、里親様を探しながら訓練所でがんばっています。



八女市の高齢者の方から相談を受け、筑後の新しい里親様に譲渡することができました。

チームSAKURAは、保健所から犬を引き取り、心と体をケアし、人と共生できるように訓練をし、里親様と保護犬をつなぐ活動をしています。福岡県に登録している保護団体です。400頭以上を里親様につないできました。また、高齢者の方が飼育できなくなった犬の相談に乗ったり、里親を探す手伝いもしています。



若い世代に「命の授業」や「ドッグセラピー」を行っています。
左写真：命の授業の様子 大分県動物愛護センター所長（獣医師）と保護団体メンバー
右上：八女市教育センターでのドッグセラピー
右下：スマイルフェスタで啓発活動を行った中学生と八女市長



令和6年度は、犬と人が共生するために必要な「しつけ」についての教室を行いました。



多くの人に殺処分の現実を分かっていただくために、八女市立図書館に保護犬の本を寄贈したり、グッズ販売を行ったりしました。令和7年度は、八女市の学生と一緒に古賀市の動物愛護センターや、保護施設ピース・ワンコ・ジャパンの施設訪問を行い、犬の殺処分の現実を知り、訓練を受けた保護犬とふれ合う事業を行います。また、人と犬の共生社会実現のために、犬の飼い主のマナーアップができるように、糞害の多いとされる公園での清掃活動も行う予定です。